

2014 年 8 月 1 日（金）

東北ツアー 一日目

新花巻・夏油温泉

レポート by 高橋、写真 by 根岸、石井

恒例の東北ツアー。今年は 2007 年以來の早池峰山と 2011 年以來の岩手山に登る。特に前回の岩手山は、後のスケジュールの都合で山頂まで行けなかったのが今回の期待は大きい。参加者は能勢夫妻、伊能、吉松、石井、根岸、小山、川島、高橋、熊本の諸氏計 10 名。（途中帰宅者および途中参加者もあり）
天気も良さそうで期待が膨らむ。



東京駅 7:56 発のはやぶさ 101 号に、各人東京、上野、大宮から乗り込んできた。



この 2 人はこれから登る山のタフさをまだ知らない。



新花巻駅に予定通り 10:37 に到着。



車移動のため、皆さんいつもより荷物が
多い。



駅レンタカーで2台ジパング倶楽部
部料金で借りる。

吉松さん車（ドライバー吉松さん、
石井さん）と能勢さん車（ドライバ
ー能勢さん、根岸さん、高橋）に分
乗した。



宮沢賢治にちなんだ「ぎんどう公園」（農学校跡地）等をめぐる予定が、予想しなかった雷雨のため、早めの昼食をとることになった。



いくつかの候補店から、我々が選んだのは、
「やぶ屋総本店」。



我々の席の奥にわんこそばのコーナーがあり、30 人くらいの小学生がチャレンジしていた。ちなみに子供料金は@2,500 円。



今回一番高い料金のランチをオーダーした2人。



これがそのランチ。



その他のランチ（左 700 円、右海鮮 950 円）もおいしかった。
ちなみに宮沢賢治はここの天ぷらそばとラムネが大好物だったとのこと。



外は雨のため、店の入り口で記念写真。



1 時間余りで秘湯の夏油温泉に到着。道はここで終わりになっている。昨年登った栗駒山が近い。



静かで小さな温泉街。地元の高校生が駅伝の合宿をしていた。



今回宿泊する「夏油温泉観光ホテル」。

しばらく休館していて今年6月に再開したばかりとのこと。



ホテルから下った川のそばにも露天風呂がある。泥で埋まっていたのを掘り起こしたとのことだった。



元油夏油の露天風呂巡りを無料で提供してもらった（日帰り 600 円、添付資料参照）。 写真は大湯で47度ある。片足入れるのがやっと。

その他、滝の湯（女性専用）、疝気の湯、目の湯、真湯があり温度もそれぞれ違う。＜本来、露天風呂内は撮影禁止であったが、特別に（見苦しいところは隠して）撮影した。



部屋に戻ってまずは湯上りの一杯。
夏油観光ホテルの風呂も素晴らしく、特に 2 か所ある露天風呂を全員満喫した。



夕食は我々だけの貸切の部屋で。あらためて生ビールで乾杯。



夕食のメニュー。ゆばこんにやくが珍しくてとてもおいしかった。

